

## ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫機能障害とは

HIVとはヒト免疫不全ウイルスという病原体です。このウイルスがヒトに感染すると白血球の一種であるリンパ球を破壊し、免疫機能を低下させ、発熱、下痢、体重減少、全身倦怠感などが現れます。特定の病状が現れたとき、エイズ(後天性免疫不全症候群)の発症となります。

免疫機能が低下すると、通常では問題にならないような弱い病原体によって、さまざまな感染症等が起こりやすくなります。



レッドリボンマーク  
エイズに関して偏見を持たない、エイズと共に生きる人々を差別しない、というメッセージです。

### 配慮してほしいこと

プライバシーには十分注意をしてください

個人情報ほかにもれないように個別的な対応をしてください

HIV感染者・エイズ患者が怪我をして出血した場合は、手袋を使用するなど直接血液に触れないようにしましょう

### 感染の不安がある場合の相談窓口

東京都エイズ電話相談 電話番号03-3292-9090

## 携帯電話端末等の電波の影響について

- 携帯電話端末等の電波利用機器から発射される電波は、「植込み型医療機器(心臓ペースメーカーや除細動器等)」に誤作動を生じさせる場合があります。
- 総務省では、安心して安全な電波利用環境の整備・維持のため「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器等へ及ぼす影響を防止するための指針(ガイドライン)」を策定しています。
- ガイドラインでは、日常生活で注意するポイントとして、以下のことが示されています。
  - ・携帯電話端末と「植込み型医療機器」の装着部位との距離が15cm以下にならないように注意しましょう。
  - ・身動きが自由に取れない状況など、15cm程度の距離が確保できないおそれがある場合には、事前に電源を切るか、機内モード等電波が出ないように設定しましょう。

### ハートプラスマーク

内部障害は外見からは見えないため理解してもらいにくい障害です。そこで人々の理解を求めることを目的に、障害者であることを示すためのマークを作りました。このマークは身体内部を意味するハートマークに、思いやりの心をプラスすることを表しています。(理解を求めることのみで法的拘束力はありません)



本リーフレットは障害のある方と、より良いコミュニケーションを築くきっかけとなることを願って作成しました。さらに詳しい内容は「障害のある方への接遇マニュアル」に掲載されています。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/index.html>

平成28年10月

発行 東京都心身障害者福祉センター 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ  
電話 03-3235-2952

東京都  
再生紙を使用しています

## 内部障害の理解のために

### 内部障害って、どんな障害

内部障害とは、からだの内部に障害を持つ方のことで、外見からは見えないため、まわりの人に理解してもらいにくい障害です。種類としては、**心臓機能障害、腎臓機能障害、呼吸器機能障害、肝臓機能障害、膀胱・直腸機能障害、小腸機能障害、免疫機能障害(HIV)**があります。

**例えば、こんなことに困ることがあります**

ほとんどの方が外見からわからないため、混雑時電車・バスの優先席に座っていると不審な目で見られることがありストレスを受けることがあります。

若いくせに……

オレだって内部障害者  
なんだけどなー!



### このリーフレットについて

ここで紹介している情報がすべての内部障害のある方にあてはまるわけではありません。中途半端な知識と思い込みで、障害のある方に接することは、避けなければならないことです。「その人」の理解は、障害のあるなしに関わらず、お互いに一人の人間としてつきあう中で育まれるものではないでしょうか。

# 内部障害を紹介します

## 心臓機能障害とは

全身に必要な血液を送り出すポンプの役割をはたす心臓の機能が、一般的にはいろいろな病気により低下してしまう状態の方です。

### 配慮してほしいこと

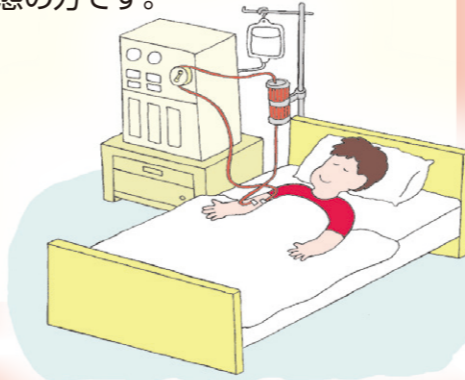
- いすに座ってもらってから、話を始めましょう
- 具合の良くない方には、重い物を代わって持つなど、声をかけましょう
- 階段を避け、エレベーターやエスカレーターを勧めるなど、本人に聞いて必要な介助をしてください

## 腎臓機能障害とは

いろいろな病気により、腎臓の働きが悪くなり、からだに有害な老廃物や水分を排泄できなくなり、不必要な物質や有害な物質がからだの中に蓄積する状態の方です。

### このような方もいます

- 人工透析のため定期的に通院しています
- 糖尿病性網膜症により、視力が低下している方もいます

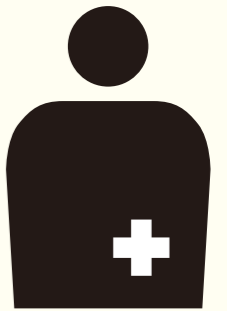


## 膀胱・直腸機能障害とは

尿をためる膀胱、便をためる直腸がいろいろな病気のために機能低下または機能を失ってしまった状態の方で、そのため、排泄物を体外に排泄するための人工肛門・人工膀胱を造設する方もいます。これらの方をオストメイトといいます。

### オストメイトマーク

オストメイト（人工肛門・人工膀胱を保有する方）を示すマークです。オストメイト対応トイレ等の設備があることを示す場合などに使用されています。



### 配慮してほしいこと

- プライバシーには十分配慮して、原因疾患など不要なことは聞かないようにしましょう
- ゆとりのある広めの洋式トイレに案内してください。設置してある場合はオストメイト対応トイレに案内しましょう

## 呼吸器機能障害とは

呼吸器や他のいろいろな病気により、肺の機能が低下して、酸素と二酸化炭素の交換がうまくいかずに酸素が不足する状態の方をいいます。

### 配慮してほしいこと

- 酸素は物を燃やしやすくするので、近くではタバコを吸わないようにしましょう
- 窓口等で対応する場合は、いすを勧め、楽な姿勢でゆっくりと話をしてもらい、長時間にならないようにしましょう

酸素は物を燃やすから隣でタバコを吸わないでよ！  
顔に大ヤケドするよ！



## 肝臓機能障害とは

肝臓は生命維持に欠かせない多くの役割を担っている臓器です。肝臓機能障害者とは、いろいろな原因によって肝臓の機能が低下した状態の方です。肝臓の機能が低下すると、倦怠感(だるさ)、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、浮腫(むくみ)、出血傾向(あざがしやすい)、易感染性、食道・胃の静脈瘤破裂による吐血、意識障害などが生じやすくなります。

### 配慮してほしいこと

- 過食(特に蛋白質の取りすぎ)は意識障害の誘因となり、食塩はむくみを悪化させます。アルコールや症状を増悪させる食べ物を無理にすすめないようにしましょう。
- 感染しやすいため、風邪をひいているときはできるだけ接触を避けましょう。

## 共通の配慮点(心臓、腎臓、呼吸、小腸免疫機能)

風邪をひいている時は、絶対にうつさないように配慮しましょう



## 小腸機能障害とは

いろいろな原因によって、小腸が広い範囲に切除された場合と、小腸の病気によって働きが不十分で消化吸収が妨げられ、通常の径口摂取では栄養維持が困難な状態の方をいいます。

## オストメイトの方は、こんなことに困っています

- ★汚れたパウチや衣服、身体を洗う設備がない
- ★腹部を洗いたいけど石鹸や温水が出ない
- ★着替えやパウチを置く場所がない
- ★正しく装着できたかを確認する鏡がない
- ★外見上は障害があることがわからないので、車いすトイレに入りづらい
- ※パウチ(尿や便を溜めておくための袋)

## 内部障害の特性

- 身体内部の機能の障害です。
- 外見からは分かりにくい障害です。
- 疲れやすいです。
- 携帯電話の影響が懸念される方もいます。
- タバコの煙が苦しい方もいます。
- トイレに不自由されている方もいます。

